

不審者想定避難訓練（６月２３日）

2001年６月８日に起こった大阪教育大附属池田小学校における児童殺傷事件から24年が経ちました。二度と同じような惨事が起きないように、また痛ましい事件のことを風化させないように、本校ではコロナ禍で中止していた不審者を想定した避難訓練を昨年度より再び行うようにしています。

６月２３日（月）の６時間目、まず各教室にて担任より池田小学校の事件や緊急時の対応についての説明があり、１０分後に不審者に扮した教員が模擬ナイフを持ち、叫びながら校内を徘徊しました。生徒たちは教室の内側から鍵をかけ、廊下側の窓を閉め、机や椅子でバリケードを築いて不審者の侵入を阻止しました。教員により不審者が拘束されると、全員体育館に避難しました。生徒たちはとても緊張感をもって取り組んでおり、校長からの講評や生徒支援部からの説明も全員がしっかり顔を上げて聞けていました。

